

同盟運動のより高い峰をめざして

第32回県本部大会がひらかれました

8月7日和歌山市において、同盟第32回県本部大会が、代議員25名(定数27名)と評議員の出席で開かれました。

10名の物故者への黙祷の後、議長団に坂口美香(和歌山東支部)および矢田一也(和歌山北支部)両代議員を選びました。

来賓の日本共産党和歌山県委員会を代表して奥村規子県議会議員より挨拶を頂きました。メッセージの紹介では、岸本周平衆議院議員および同盟中央本部長増本一彦氏からの披露されました。

議事に入り、鶴田至弘県本部会長より運動の経過と活動方針の提案、南條佳弘事務局長より決算報告及予算案の提案、田中千鶴子会計監査委員より会計監査報告がありました。質疑および討論(3頁参照)のうち、いずれも承認、可決し、新役員を



和歌山県版
No.360
2021.8.15

治安維持法犠牲者
国家賠償要求同盟
和歌山県本部

☎640-8343
和歌山市吉田102

国労会館2階
☎FAX:073(422)7076

<http://wakayama.exblog.jp/>
<http://6250.teacup.com/chianjihou//bbs/>
email:chian_giseisya@yahoo.co.jp

- 私たちの運動の基本
ふたたび戦争と暗黒政治を許すな
- 一、治安維持法体制の復活に反対する。
 - 二、国は、戦前の治安維持法が人道に反する法律であったことを認めること。
 - 三、国は、治安維持法の犠牲者に謝罪と賠償をおこなうこと。

選出(2頁参照)しました。

最大の課題は選挙勝利と 憲法擁護(報告概要)

コロナ対策にみられる菅政権の無為無策の政治には、人の命の軽視、人権感覚のなさが端的に現れています。戦前の治安維持法下の政治と通底するものです。同盟の運動は、平和と人権の政治の実現です。これらの課題を実現する最短の道は来たる総選挙において自公政権を倒し、野党連合政権を作ることです。さらに、常に反動勢力が狙っている憲法改悪を許さないたたかいです。

同時に、同盟独自の課題である治安維持法の犠牲者の名誉の回復を求める署名運動も工夫をこらし、マンネリを克服し、全会員が参加する運動に発展させましょう。

最近では、コロナの所為もありまし

たが、署名が少しずつ減少しています。そんな中で、『しんぶん赤旗』にチラシや署名用紙を折り込んだところ500筆の署名、4万円のカンパを頂くなど、大きな成果を得ることができました。今年も、学習やイベントなども積極的に工夫して、私たち自身で新鮮な運動を切り開いてゆきましょう。

映画『わが青春尽きるとも』 のカンパと上映の成功を

学習宣伝活動の一環として今年秋から、映画『わが青春尽きるとも』伊藤千代子の生涯』の上映の準備に取り掛かります。10月には中央からオルグも招いて全真的な運動にしてゆきましょう。

若い世代への運動の継承や女性部の活動などうまくゆかないままになっていますが、この上映運動を通じて、元気を取り戻してゆきましょう。

第32回大会で選出された新役員

理事	市野 勝司	(再)	(県本部)
同	稲田 維実	(再)	(海南海草)
同	大野 主馬	(再)	(和歌山西)
同	大野 謙一	(再)	(高教組)
同	奥野 規夫	(新)	(県本部)
同	柏木 真一	(再)	(日高)
同	金田 康真	(再)	(県本部)
同	川崎 敬二	(再)	(和歌山東)
同	小河 美香	(再)	(海南海草)
同	坂口 木馨	(再)	(和歌山西)
同	佐々木 進	(再)	(和歌山西)
同	芝峰 正男	(再)	(西牟婁)
同	高瀬 賢一	(再)	(和歌山西)
同	滝川 公一	(再)	(那賀)
同	田中 俊平	(再)	(日高)
同	田村 至弘	(再)	(県本部)
同	鶴田 和子	(再)	(海南海草)
同	中居 和弘	(再)	(県本部)
同	中居 佳弘	(再)	(和歌山東)
同	南村 伸二	(再)	(和歌山西)
同	古倉 美男	(再)	(和歌山西)
同	松尾 銀生	(再)	(和歌山東)
同	松本 義和	(再)	(那賀)
同	真砂 宏一	(再)	(和歌山東)
同	満留 澄子	(再)	(西牟婁)
同	南本 隆司	(再)	(和歌山西)
同	森田 一也	(再)	(和歌山西)
同	矢田 廣也	(再)	(和歌山西)
同	山形 由廣	(再)	(和歌山西)
同	神谷 治良	(再)	(和歌山西)
同	田中千鶴子	(再)	(県本部)
同	会計監査委員		

今期選出された常任理事会

大会中に開催された第一回理事会で選出された常任理事会を構成する三役、常任理事です。

会長	鶴田 至弘	(再)
副会長	小崎 一教	(再)
同	松田 義和	(再)
同	矢田 一也	(再)
同	南條 佳弘	(再)
同	稲田 維実	(再)
同	芝峰 進	(再)
同	高瀬 賢一	(再)
同	瀧川 公一	(再)
同	田中 修	(再)
同	古倉 伸二	(再)
同	南本 隆司	(再)
同	森田 隆司	(再)
同	事務局 長	
同	常任理事	

第32回大会にメッセージを頂いた個人および団体

衆議院議員 岸本周平、和歌山県教職員組合、和歌山中央医療生活協同組合、日本国民救援会和歌山県本部、全日本年金者組合和歌山県本部、治安維持法犠牲者国家賠償要求同盟中央本部、同滋賀県本部、同大阪府本部、同兵庫県本部 (敬称略) (順不同)

こだま

◆八月は、1945年の広島、長崎に原爆が投下されて76年目の原爆忌だ。そして、1954年の、ビキニ環礁での水爆実験により、日本はアメリカによる3度目の放射能被害を受けた。世界で唯一の被爆国である。◆今年の原爆忌は、「核兵器は悪」とする核兵器禁止条約が、世界で50カ国以上の国で批准・承認され発効(本年1月)して初の原爆忌である。◆先日、和歌山県平和委員会主催の「和歌山からビキニ被災を考える」という集会があった。集会では第五福竜丸展示館の、市田真理・学芸員の講演もあった。◆ビキニで被爆した第五福竜丸が、和歌山(古座)で建造されたことは知っていたが、その船を動かしていたエンジンに貴重な資料と、沈んでいた三重県御浜町の沖からの引き上げに奔走したのが、県同盟の会員でもある杉勝則県地評事務局長のお父さんだったことは初めて知った。◆集会で市田学芸員は、「第五福竜丸は核のない未来へ航海中です」と語った。唯一の被爆国である日本が、核のない世界を目指す先頭に立つような政府を、いよいよ衆議院議員選挙である。われわれの出番である。

変革の気概を次世代に

日高支部 瀧川公一

日高支部では年4回の国賠カフェが続いています。戦前戦後の活動家の業績を聴いたり報告したりしています。世代交代が徐々に進んで、会の中にも過去の運動を知らない方も増えてきています。先人のたたかいたの事績を知ることと共に、彼らの社会変革に対する気概を学び、後世に伝えたい。日本の戦前の暗黒の時代、戦後のレッドパージのような人権無視の時代があったこと。その時代を繰り返してはいけないことを語り継ぎたいと思っています。

「五つの心配」を宣伝

西牟婁支部 真砂宏一

憲法を守るたたかいたが山場を迎えています。分かりやすい宣伝が大切です。私は地方の共同闘争のピラに次のような9条変えたら、五つの心配という文章を投稿しました(以下要旨)。

- 一つは、アメリカが始める戦争に自衛隊も参戦
- 二つは、軍事予算が増えて社会保障費が削られる
- 三つは、政府や軍人が威張り出す

す。国民が馬鹿にされる。四つは、戦争相手国から報復攻撃される

五つは、徴兵制が敷かれるというようなことです。分かりやすい宣伝が大事だと思います。

会費納入100割の意義について

西牟婁支部 芝峰 進

西牟婁支部はここ10年、会費100割納入を続けています。会費の納入の意義は、組織を財政で支えるということが一番でしょうが、もう一つ大切なことは、会費を納入することが個々の会員が会員としての自覚を生むということです。会費納入なくしては組織ではありません。二番目に大事な点はみんな生活が苦しい。年金のこと、医療費のこと、会費納入の際それらを語り合い苦しみと怒りを連帯することです。

署名では序盤はうまくいきましたが、地方選挙で中断しました。今年には総選挙の勝利と、会費100割完納、署名目標達成で頑張ります。

年4回の「支部不屈」の発行を機に

橋本・伊都支部 古倉伸二

支部は総会を開くにあたって「しんぶん赤旗」へのチラシ折込で、「講演と

映画の会」への参加を会員外にも呼びかけました。10名が呼びかけに応じてくれ、感想文もいただき、活気のある会議になりました。

これを機会に、支部版「不屈」の年4回の発行も決め、この大会前に2名の会員を増やすことができました。署名も二つの労働組合の協力も得て、有権者の1割に接近しています。今年こそ署名100割をめざして、活動に変化も作って頑張りとうと張り切っている。

代議員の発言は次号に続きます。

【大会決議】 国く補(要旨) 者回○る野る機今お 性を○来とれげ法めを 者頂候(要旨) 性を○来とれげ法めを 者頂候(要旨) 性を○来とれげ法めを 者頂候(要旨) 性を○来とれげ法めを

印南町議選で会員当選

8月8日投票の印南町議選で、立候補していた同盟会員の榎本一平氏が再選されました。おめでとございます。

『犠牲者名簿』(第2版)から (28)

『和歌山県の治安維持法犠牲者』(第2版)、同補訂資料版から、いろいろ紹介します。

〈宗教関係者 3〉

岸本 駒太郎 (きしもと こまたろう)

本籍 和歌山県日高郡湯川村

財部(現御坊市)

1938年、和歌山県日高郡において治安維持法違反で検挙される(48歳)。違反容疑は、新興仏教青年同盟日高支部員であることとされる。

同年3月15日、起訴猶予となる。鍼灸師。

1927年の第一回県議会議員選挙に立候補するも落選。全農日高支部顧問。

全国労農大衆党日高支部長となり、1931年の第二回県議会議員選挙に再び立候補するも落選。1959年1月19日死亡。享年66。



随 古 今 集 を 読 ん で い て 20

今来むと

逢瀬の後、待ち続ける女の歌は多い。

今来むといひしばかりに長月の

有明の月を待ち出てつるかな

恋歌四(691) 素性法師

百人一首歌。「いますぐ来ようと言われたばかりに、あなたの訪れを今か今かと待つうちに、待ちもしい九月の有明の月が待っていたかのように出てきてしまったよ」との訳が一般的である。

ただ、「今来む」を直訳して解しているのが物足りない。これは「じゃあ、またね」といった程度の常套句である(『蜻蛉日記』「かうやうなるほどに」など)。それを世間知らずの女は、言葉どおりに受け取って長い月日をずっと待っていた。「私バカよね、おバカさんよね……。」と自虐的に理解した方が面白いように思う。

作者は男。しかも僧侶だから実際にあった話ではない。また、作者の父、

僧正遍照にも似たような歌がある。何かの歌会での同時詠であったかもしれない。

今来むといひて別れし朝より

思ひくらしの音をのみぞなく

恋歌五(771) 僧正遍照

これは「鯛」という語を隠した戯れ歌。それにしても親子そろって出家者が恋の歌とは……どうなっているのだろうか。これが平安時代なのだろうか。

(瀬)



俳句

貴地の草履送らる大暑かな

由井耀子

コロナへの愚策一鳴日雷

鶴田 至

五輪強行帯解きながら敗戦日

池田勝三郎

梅雨穴や熱海壊れるスマホ字真

瀬戸正男